大宮南部浄化センター

みぬま見聞館だより No.73

令和6年9月1日発行

【“ヌゥ”＆見聞館キャラクター“クリンちゃん”より】

写真は真っ赤に熟したナツアカネです。
今年は、7 月上旬に３５℃を超えるような猛暑日が続き、庭園ではニイニイゼミに次いでアブラゼミが鳴きだしました。その後梅雨の雨で、過ごしやすい日が続き、７月１８日に梅雨があけると、また３５℃を超えるような暑さになりミンミンゼミが鳴きだしました。二十四節季の大暑となるとツクツクボウシが鳴き最後に７月２５日にクマゼミの声がしました。

ナツアカネ
のオス

箱庭ビオトープから救出したヤゴが多数飛び立ちました

写真①

写真②

写真③

写真④

今年、写真④の箱庭ビオトープを作り、救出したヤゴ（アカトンボを中心に）を放したところ、写真①(アキアカネ)、②(アキアカネ)、③(ネキトンボ)などのアカトンボが十数頭羽化しました。写真④の箱庭ビオトープには左手前にミゾコウジュ、右手前にタコノアシを土ごと置き、入れ物に土の高さまで水を張りました。特にエサをあげたわけでもなく救出した時はまだ小さかったヤゴが立派に羽化しました。箱庭ビオトープにはクモがやってきて羽化したトンボを狙っていたため、毎日クモの巣を取り除きました。

ヤゴの救出大作戦２０２４を行いました！

本太小学校

木崎小学校

東宮下小学校

東大成小学校

ギンヤンマの
脱皮直後

今年も学校のプールからヤゴ（トンボの幼虫）の救出を行い、沢山のヤゴを救出する事ができました。全部で４，６０１匹のヤゴを救出し、自然庭園・屋上庭園に放しました。

中学校４校（大原、大宮北、片柳、与野東）、小学校２５校（木崎、芝川、上木崎、海老沼、大砂土、高砂、針ヶ谷、北浦和、本太、大谷場、美園、美園北、向、東宮下、東大成、徳力、沼影、下落合、尾間木、大砂土東、日進、大宮西、大谷場東、柏崎、田島）に協力を頂きました。＊順不同です

救出したヤゴの中には、ギンヤンマのヤゴが、29校中６校で確認されました。

内訳は、アカネ属１，７３８匹、ショウジョウトンボ３６１匹、コシアキトンボ４匹、シオカラトンボ２，０４１匹、ギンヤンマ２０４匹、イトトンボ２５３匹でした。

その他、クサカゲロウ、コミズムシ、アズマヒキガエルのオタマジャクシ、コシマゲンゴロウも見つけました。

本太小学校、東大成小学校、木崎小学校、東宮下小学校、日進小学校、向小学校では３年生の授業でヤゴの救出大作戦を実施、うち本太小学校、木崎小学校、日進小学校においては、市環境対策課による生物多様性の講義も行いました。柏崎小学校、下落合小学校では、土曜チャレンジスクールで、親子参加の中、ヤゴの救出を行いました。美園北小では理科の授業でトンボの話と標本観察を行いました。

日進小学校

大谷場東小学校

アカトンボのヤゴ

柏崎小学校

下落合小学校

美園北小学校

さいたま市生きものデータベースを公開しました。

さいたま市では、市内の生きものの状況を把握するために、市民参加型生きもの調査や河川の水生生物調査などを実施しています。この度、市内における生きものの保全の取り組みを推進するために、市内で確認された生きものデータと地理情報システム（GIS：ジー・アイ・エス）を結びつけたデータベースを公開しました。

現時点では、市民参加型生きもの調査で確認されたチョウやトンボを中心とし、見つかった区ごとに調べられるデータベースとなっていますが、今後は、他のさまざまなデータを取り入れるほか、見つかった地点をもっと細かく調べられるようにするなどして、市内で特に守っていくことが必要な地点を選んだり、環境学習に活用できる形にしていくことを目指していきます。

https://www.city.saitama.lg.jp/001/009/017/005/p113878.html

（さいたま市環境局環境共生部環境対策課　柿本記）

保育園・幼稚園で出前講座を行っております

皆さまのところへ職員が伺い、生き物とのふれあい体験など、自然に親しんでもらう出前講座を開設しています。講座の内容は相談に応じます。是非ご利用ください。（本年度はお蔭様で受付終了となっております。来年度は令和７年４月から受け付けを予定しております。）

幼児政策課の保育者研修が行われました！

６月２７日に、幼稚園教諭・保育所保育士、認定こども園保育教諭における様々な課題に対応し、保育の専門性を高めるための実技研修の一つ「幼児の自然に対する興味・関心を育てるための自然体験」が行われました。庭園で生き物に触れたり、牛乳パックを使った紙すきを行い、ハガキを作成しました。

開会のあいさつ

広場で生き物体験

紙すき体験

紙すきの作品

団体見学について

①広場で生き物調査

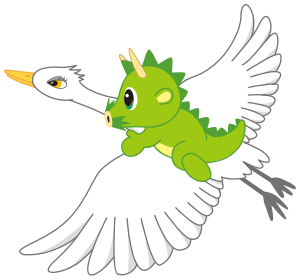
②水の生き物体験

③木片のｽﾄﾗｯﾌﾟ作り

④スライドで庭園の生き物紹介

・６月４日に、芝川小学校２年生が『生きものなかよし大作戦』の授業で訪れました。当日環境対策課の御協力を頂きました。（写真①②③④）

なお、見学の内容は相談に応じます。是非ご利用ください。

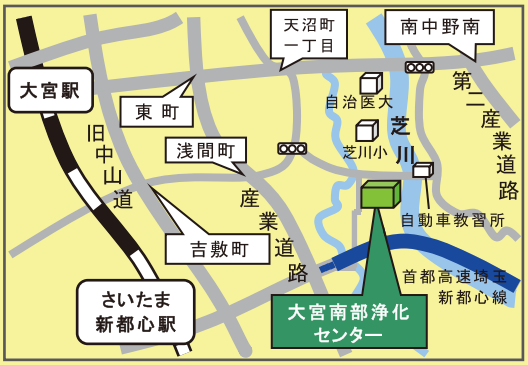


みぬま見聞館・自然庭園の見学について

みぬま見聞館・自然庭園を 10 名以上で見学または職員の案内を希望される場合は事前にご連絡ください。
個人での来館もお待ちしています。

開館時間　９：00～17：00　**入 館 料**　無料
休 館 日　年末年始・毎月第４土曜日
住　　所　さいたま市見沼区大字上山口新田 508 番地 1
電話番号　048-646-6030　FAX 048-646-6033

※詳しくは、「みぬま見聞館」のホームページをご覧ください。



発　　行　さいたま市環境局施設部大宮南部浄化センター（みぬま見聞館）
この印刷物は環境に配慮したインクで印刷しています　印刷部数6,400部　単価10.72円

のびのびシティ さいたま市